

はんど to はんど

エンターティナーボランティアを 呼んでみませんか？

バラエティー劇団「ボランティア鶴亀」さんによる
`バラエティー' 国定忠治、市内施設等で活躍しています。
他にも様々な団体が活躍中です。(8ページをご覧ください)



今号の話題

- ②～③ 特集 住民参加による
福祉のまちづくり
- ④ ふれあいサービス
- ⑤ 敬老会・報恩会、表彰者報告
- ⑥～⑦ であいの広場、防災訓練
- ⑧ エンターティナーボランティア
- ⑨ 心配ごと相談、寄付報告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ 車椅子・福祉車両貸出

平成 22 年
1 月 1 日
No.108

特集

「平成21年度地域福祉カレッジ」全5回を開催し、講座には24名の方に参加をいただきました。「地域福祉カレッジ」とは住民のみなさんに、地域福祉についての理解、認識を深めていただき、誰もが、いきいきと暮らしていける地域づくりについて学ぶ講座です。

「誰もが住みなれた地域で安心して暮らすために」

十文字学園女子大学 佐藤 陽氏 あきら



これからの福祉

1

元々福祉は、特定の人に対するものでした。生活に困っている人、体が不自由な人たちだけなもの：と往々にしてありました。ただ今日、急速な少子高齢化の進展により、高齢者の単身世帯、核家族化など家族構成も変わり、だいたい社会の構造が変わってきました。そういった中で今までの特定の人の福祉という感覚から、「誰もが安心して暮らすための福祉」つまり、すべての人に福祉はやはり必要なんだ：ということが言われるようになってきました。

昔は、貧しい人を助ける（英語では Welfare）という時代が長く続いてきました。また、措

置制度というのがあり、行政がすべて責任をもってくれて、お役所がなんとかしてくれる時代が長く続いていましたが、社会の変化に応じて、福祉のあり方が変わってきて、「誰もが安心して暮らす福祉」が求められています。

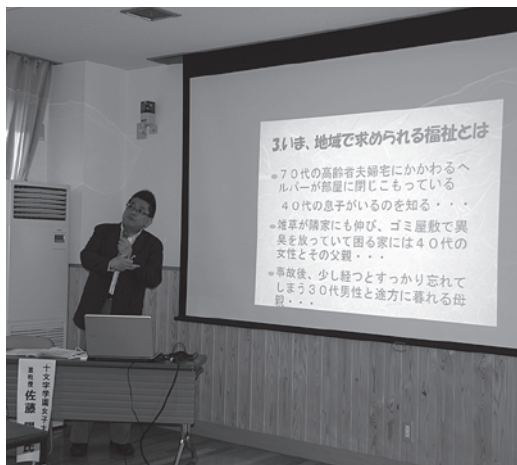
そこで今はより良く生きる（英語では Well-being）と言われるようになってきました。

今までの貧しい人を助ける福祉からもっと「人間らしく豊かに生きていくことを目指していきましよう」という幅広い福祉観が世界共通になってきています。

地域におけるさまざまな生活課題

2

- 核家族化、家族意識の変化
- 自然災害や犯罪の増加
- 人との関わりが希薄化
- 孤立する人たち



いま、地域で求められる福祉とは

3

人は暮らしのなかで、さまざまな生活課題にあつた時、自分たちで解決したり周りの人に協力してもらいながら、支え合っている部分があると思います。

今、地域で孤立し、制度の谷間にあり、サービスにつながらない複合的な問題を抱える個人や家族も増えてきています。

このような方たちを社会から排除しないように、その課題を、自分たちで解決できない時には、専門的な人たちによる、生活支援や支え合いが必要となってきます。これからの地域福祉を考えると、これからは大切になると思います。

人として生きるためには 「支え合う」ことが求められる

4

人は人間らしく豊かに生きていと思っている生き物だと思いません。みなさんも今をより豊かにしたいという思いがあると思います。そのためには、自分自身の問題や他人の問題に気づく

力というものがすごく大事であって、まずは、自分が問題を抱えてないかどうか気づくこと。問題を抱えている当事者はなかなか気づかないものです。

やはり、自分で気づいて、同じ悩みを抱えている人と出会う機会を作るとか、住民で支え合うとか。また、そういう問題

を乗り越えたら社会に問題として提起していく。そういうことが支え合いをしていく上で、人間らしく生きていく上では必要になっていきます。

地域福祉というのは、誰もが安心して地域で暮らせるようにしていこうというのが一つの大きな目的です。それをどうするかと言ったら、人と人との繋がりをもう一度改めて作り直して、紡ぎ直して、それでお互いに支え合えるような社会にしていくのが大きな目的であり、それを進めていくのが大事になります。

今は、予防、早期発見、早期対応。だから問題が複雑になる前にその問題の芽をかりとっていくことが大事です。

後は、『住民と行政の協働。』自分たちでできることは自分でするけれども、行政や専門機関と一緒にやらないとできない、或いは力になってもらわないとできないこともあるので、協働していくことが大事です。

これからの地域福祉活動

5

福祉理解をしていくことがまず大事です。今は、自分たちで選択していく福祉が変わってきたから、どんなサービスがこの町にあるのか、今どんなサービスが国にあるのか、住民が情報を得て、賢くなって活用していかないといけません。

住民同士の支えあいの場作りということ、防災防犯ということ、防犯防犯と、どうしても体ことを考えると、どうしても体の不自由な人や子供たちのことも考えるということ、いきなり支え合いの体制を作れる訳ではないので、常日頃から継続した関係作りが大事です。

そういう意味では、小地域で繋がりを作っていくことで、常日頃から話しをしたり相談できるような関係を作ったりすることが大事です。

また、自立した生活を支援するのは専門職だけではなく、いろいろな人の目が必要です。そういうものが地域の中で作られるようにします。

そういう意味で、サロン活動が大事だったり、健康相談やお話しする場があったりすることが大事になります。それには、身近なところでの拠点作りが大切ということ、

地域でいきいき活動をするために

6

1 ごくごく日常的な営みの延長線上で取り組む

2 「する」「される」の一方的な関係でなく、「双方向」の視点で

3 何のための活動か、その目的を見失わないようにする

4 新たに地域で困っていることがあったら、その課題解決に取り組む姿勢が大事

5 一人で解決できないことは、仲間を募って、グループで解決できるように取り組む

6 取り組みには限界があることを認識しておく



さかどふれあいサービスセンター

～近所づきあいの延長で助け合いの街づくり～



市民の善意とボランティア精神を支えとして、「さかどふれあいサービスセンター」を設置しています。

この制度は、日常生活のお手伝いを定期的に提供するサービスです。市民の参加協力により、低額・有償の在宅福祉サービスを行っています。



ご利用いただける方

市内にお住まいで、日常生活の中で家事援助が必要となる次の方が対象です。

- ・ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯 ・妊産婦、乳幼児世帯
- ・心身障害者（児）世帯 ・ケガや病気により一時的に援助が必要な世帯
- ・母子、父子世帯

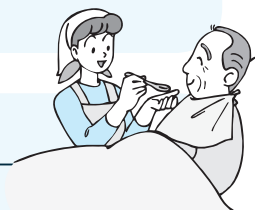


受付時間及び利用時間

午前8時30分～午後5時
（相談、受付は土曜日、日曜日、
祝日、年末年始はお休みです。）

サービスの内容

- ・食事の世話（食事づくり）
- ・衣類の洗濯、つくろい
- ・生活必需品の買い物
- ・住居等の清掃、整理整頓
- ・軽易な介護



ご利用方法

- 1 サービスを受けようとする方が、さかどふれあいサービスセンターに申込みます。
- 2 さかどふれあいサービスセンターの職員が訪問調査を実施し、サービスの内容や利用時間等を確認します。
- 3 利用会員として登録し、サービス券を購入していただきます。
- 4 協力会員が訪問し、サービスを提供します。
- 5 利用された時間分だけ、サービス券を渡します。



利用会員の登録

実際にサービスが必要となり、協力会員の派遣が決定したときに、
会員として登録していただきます。

利用会員として事前に入会することはできません。

※年会費 1,000円

※利用料金 1時間 700円（1派遣おおむね2時間程度）



～協力会員募集中～

市民の理解と協力が必要です。市内にお住まいの方で、
このサービスに協力いただける方は、登録をお願いします。
なお、協力会員には資格は必要ありませんので、連絡を
お待ちしております。

問い合わせ さかどふれあいサービスセンター（社会福祉協議会内） ☎ 283 - 1597

長寿をお祝いして

9月20日(日)に坂戸市文化会館で「敬老会・第40回報恩会」が開催されました。

市内在住の70歳(古希)の方と75歳以上の方8,617名をご招待しました。(昨年比・542名増)

第1部の式典に続き、第2部のアクションでは、『青空たのし』のハーモニカ漫談では楽しい話とハーモニカ演奏で笑顔があふれ、『松村和子』の歌謡ショーでは、迫力のある歌声に皆さん聞き入っており、会場は盛り上がり上がっていました。



全国社会福祉大会

11月20日(金)日比谷公会堂において、『平成21年度全国社会福祉大会』が開催され、次の方が表彰されました。おめでとうございます。

全国社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労 高田 喜代子

埼玉県社会福祉大会

11月5日(木)埼玉会館において、『平成21年度埼玉県社会福祉大会』が開催され、次の方が表彰されました。おめでとうございます。

埼玉県知事表彰

民生委員・児童委員 芹沢 喜枝子

埼玉県社会福祉大会会長表彰

ボランティアグループ 「あいの会」

第41回 シラコバト賞

11月14日(土)埼玉会館において、彩の国コミュニティ協議会より、地域貢献活動を行っている個人や団体などに「シラコバト賞」が授けられました。

ボランティアグループ 「ゆるやかに学ぶ会」

であいの広場2009

11月8日(日)勝呂公民館で、「福祉であいの広場2009」が開催されました。

福祉に関係する方々の活動発表や、福祉体験などの他、今年は、特別企画として、福祉車両の展示や福祉機器の展示、田中玲子さんによるメッセージライブが行われ、約4,000人の来場者で賑わいました。

福祉車両展では、高齢者の方が簡単に乗り降りできるリフトアップシートを搭載した車の他、車イスの方など、足の不自由な方が足を使わずに運転することができる、手動運転装置を搭載した車などが展示されました。普段なかなか目にすることのない車を皆さん興味深げに見学していました。



ペットボトルキャップで世界の子どもたちにワクチンを！！

福祉であいの広場2009で、ペットボトルキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを贈る運動を実施しました。

福祉であいの広場では、会場内のゴミステーションで分別されたペットボトルキャップや、実行委員の皆さんが、家庭や地域で集めたペットボトルキャップを運動推進団体に寄贈しました。

皆様のご協力により、60,840個のペットボトルキャップが集まりました。ペットボトルキャップ800個を集めると1人分のポリオワクチンが購入できるため、今回は76.1人の子どもたちにワクチンが届けられることになりました。ご協力ありがとうございました。



坂戸市総合

防災訓練

に参加

9月6日(日)若宮中学校において、坂戸市総合防災訓練が行われ、坂戸市社会福祉協議会は、「災害ボランティアセンター」の設置訓練を行いました。

坂戸市が策定した「坂戸市地域防災計画」では、坂戸市社会福祉協議会が災害時、ボランティアの受け入れや配置を行う「災害ボランティアセンター」の設置が位置付けられています。

坂戸市社会福祉協議会では、市民の皆さんにボランティアを募って、アルファ米の炊き出し体験を行った他、障害者疑似体験を行いました。



「演芸・エンターティナーボランティア」活躍中！！

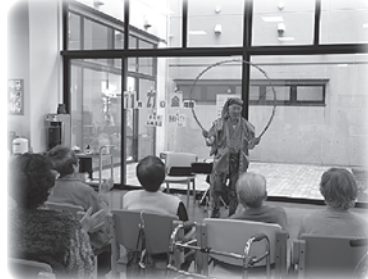
現在、さかどボランティア・市民活動センターには、16団体と個人12名のエンターティナーボランティアの方々が登録しています。市内施設や子供会、また自治会等の行事に伺い、活躍していただいています。

施設や地域での新年会、交流会、誕生会等にぜひ呼んでみませんか？
まずは、さかどボランティア・市民活動センターへお問い合わせください。

マジック・腹話術の
伊藤さん



大道芸の安斉さん



2001
坂戸マジック



坂戸中央
ハーモニカクラブ



現在、登録がある演目

- ・バラエティミュージカル ・マジック
- ・大道芸 ・ハーモニカ ・似顔絵
- ・フラダンス ・日本舞踊 ・尺八
- ・三味線 ・ピアノ ・和太鼓 ・ギター等

*エンターティナーボランティアの登録も随時行っています。



似顔絵

作・丸田さん

申し込み

さかどボランティア・市民活動センター

☎283-1597

広告

～ 広告募集 ～

ご覧の「はんど to はんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年4回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦50mm×横90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

*その他詳細は、本会窓口配布の「社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会有料広告取扱要綱」のとおりです。

【申込み・問合せ】 社会福祉協議会 ☎283-1597 まで

いつまでも忘れないでいたいから
大切なペットちゃんの火葬承ります



ひかりペット霊園

24時間相談専用ダイヤル ☎0120-42-1142

TEL. 049-289-0711 埼玉県坂戸市青木452-1

<http://www.petreien.biz/>

特別ご優待券（セレモニー料より5%割引いたします）
携帯電話のバーコードリーダーでご利用ください。



出張 配ごと相談所



～ちょっと休んで、心の日なたぼっこしませんか？～

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない。
誰かに、聞いてもらいたい・・・など、ありましたら、ご相談ください。
気軽に相談できる窓口です。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		1月	2月	3月	4月
東坂戸団地集会所	第1火曜日	5日(火)	2日(火)	2日(火)	6日(火)
坂戸市福祉センター	第2水曜日	13日(水)	10日(水)	10日(水)	14日(水)
北坂戸出張所	第3木曜日	21日(木)	18日(木)	18日(木)	15日(木)
入西公民館	第4金曜日	22日(金)	26日(金)	26日(金)	23日(金)
大家公民館	第2月曜日	—	8日(月)	8日(月)	12日(月)
西坂戸自治会館	第3水曜日	20日(水)	17日(水)	17日(水)	21日(水)

(開設日が祝日の場合は、お休みです)

皆さんからの善意

平成21年9月1日から11月30日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

- ・大家児童センター …… 1,831円
- ・豊扇会、なごみ会 …… 42,301円
- ・ジョイフルダンス …… 20,000円
- ・城山神輿連合 …… 16,750円
- ・坂戸さつきロータリークラブ …… 18,500円
- ・東坂戸文化祭実行委員会 …… 10,000円
- ・坂戸双葉山草会 …… 6,810円
- ・三芳野陶炎会 …… 2,000円
- ・遊朋倶楽部 …… 2,330円
- ・勝呂地区ファミリー7大会実行委員会 …… 118,000円
- ・くらしの会 三芳野支部 …… 2,048円
- ・坂戸市水泳連盟 …… 5,000円
- ・北坂戸公民館利用団体 …… 24,899円
- ・建設埼玉坂戸支部 …… 7,445円
- ・ボディファンクション体操 …… 2,000円
- ・七宝第二クラブ …… 5,000円
- ・坂戸市菊花会 …… 10,000円
- ・坂戸ガス株式会社 …… 180,000円

- ・浅羽野公民館 …… 22,400円
(中国健康体操クラブ、野草クラブ、第四金曜料理クラブ、リズム健康体操クラブ、梅扇会、浅羽野公民館)
- ・大家公民館 …… 23,350円
(フラワーダンスサークル、ガールスカウト埼玉県第70団、デコパージュ、クィーンフラワーズ、大家男の料理クラブ、焼かない陶芸ポエム、ソフトボール協会大家支部、器の会、陶芸クラブ、陶楽会、手芸クラブ、囲碁クラブ、大家公民館)
- ・城山公民館 …… 20,523円
(たんぼぼグループ、城山バンクラブ、城山公民館文化祭実行委員会、花散歩講座受講生)
- ・坂戸市くらしの会 …… 2,177円
- ・千代田公民館 …… 3,000円
- ・若葉女声コーラス …… 3,000円
- ・勝呂歌謡クラブ …… 37,732円
- ・鶴ヶ島イーストDSC …… 20,000円
- ・匿名(4件) …… 155,196円

【物品の部】

- ・秋山洋子 …… 車イス 2台

ありがとうございました



イベント

7 新春ゆめきたバザー

格安なりサイクル品の販売と喫茶、模擬店を行います。ぜひ来てください。

日 時 1月30日(土) 11:00~14:30
場 所 ゆめきた工房 1~2階 (溝端町7-7)
問 合 先 ゆめきた工房 岡野
☎282-4708

8 福祉の仕事合同面接会~福祉の就職総合フェア2009~

福祉分野の仕事に関心がある人、希望する人、または大学・短大等の進路指導担当者を対象に求人施設等との個別相談を開催します。

直接会場へお越しください。

日 時 2月19日(金) 13:00~15:30
受付時間 12:30~15:00
場 所 彩の国すこやかプラザ
(さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65)
問 合 先 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター
☎048-822-1191



助成金情報

9 平成22年度「中央ろうきん助成」

「ひとづくり」「まちづくり」「くらしづくり」をテーマに、ボランティアグループやNPOなどの市民団体の活動を支援することを目的にした助成です。

対 象 ①子どもや若者たちが、自立した個人として地域で行う活動。
②自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動
③障害や困難を乗り越えて、地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動

助成金額 1団体あたり30万円を上限とする
申込期間 1月6日(水)~1月19日(火)
申 込 先 中央労働金庫 総合企画部CSR企画
<http://www.rokin-ikiiki.com/yoko.html>
☎03-3293-2048



ボランティアセンターからのお知らせ

10 書き損じはがきの回収

出さずに余った年賀状、印刷ミスで出せなくなったはがきを集めています。集まったはがきは、福祉活動の資金となります。

お手元に書き損じのはがきがありましたら、社会福祉協議会までご提供ください。

11 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)
時 間 9:00~15:00
問 合 先 さかど・ボランティア市民活動センター
☎283-1597

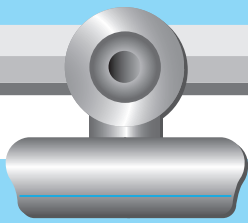
日 に ち	午前(10:00~12:00)の内容
1月28日(木)	聞こえないって?
2月25日(木)	統合失調症を理解するために
3月25日(木)	紙しばいを楽しみましょう!

12 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由・無料)

日 に ち 1月13日(水)、2月10日(水)、3月10日(水)
時 間 10:00~11:30
場 所 NPO法人こすもす 喫茶店 (東坂戸2-9-105)
問 合 先 さかど・ボランティア市民活動センター
☎283-1597





クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
 ☎ 283-1597
 FAX 289-3911



ボランティア募集

1 坂戸児童センターボランティアスタッフ募集

各種事業に協力していただけるボランティアスタッフを募集します。天文ボランティア、遊びボランティア、講師ボランティアなど、興味がある分野にご参加ください。

日時・定員 分野により異なる
 場所 坂戸児童センター（芦山町23）
 対象 <高校生以上>

2 一輪車教室サポートスタッフ募集

一輪車教室のサポートをしてくださるボランティアを募集します。特別な資格は必要ありませんので、ご協力ください。

日時 1月10日(日)～3月(全6回)
 10:30～12:00
 (すべての教室に参加できなくても可)
 場所 坂戸児童センター（芦山町23）
 定員・対象 10名 <中学生以上>

3 星空の音楽会 演奏ボランティア募集

星空の音楽会に出演していただける音楽演奏ボランティアを募集します。楽曲は問いません。

日時 平成22年4月～平成23年3月
 (出演日は応相談)
 場所 坂戸児童センター（芦山町23）
 定員・対象 12名(組) 1ヶ月につき1名(組)
 <高校生以上>

1～3共通 問合せ・申込先
 「坂戸児童センター」井田 ☎283-4378



交流・集う

4 “ダンディー'S ～男の料理教室～” 参加者募集

女子栄養大学E.C.O.S(エコス)では、50歳以上の男性を対象に『ヨーロッパの料理に挑戦しよう!』をテーマに料理教室を開催します。

日時 2月14日(日)、3月14日(日)10:00～13:00
 場所 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
 定員 10名(2回参加できる方)(応募者多数の場合は抽選)
 参加費 1,000円(500円×2回)
 持ち物 マスク、エプロン、三角巾、上履き(スリッパ可)
 申込期間 1月5日(火)～1月29日(金)9:00～17:00
 申込先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597

5 “スマイルレディー'Sキッチン” 参加者募集

女子栄養大学E.C.O.S(エコス)では、50歳以上の女性を対象に『アジア料理を作ってみよう!』をテーマに料理教室を開催します。

日時 2月21日(日)、3月21日(日)10:00～13:00
 場所 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
 定員 10名(2回参加できる方)(応募者多数の場合は抽選)
 参加費 1,000円(500円×2回)
 持ち物 マスク、エプロン、三角巾、上履き(スリッパ可)
 申込期間 1月5日(火)～1月29日(金)9:00～17:00
 申込先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597



学ぶ

6 埼玉県立日高特別支援学校

「ボランティアスキルアップ研修会」参加者募集

日高特別支援学校では、「肢体不自由児の介助」に関するボランティアの養成講座を開催します。

日時 2月1日(月)～2日(火)9:00～16:20
 場所 埼玉県立日高特別支援学校(日高市高富59-1)
 参加費 無料
 申込み切 1月15日(金)
 申込先 埼玉県立日高特別支援学校 市川教頭
 ☎042-985-4391

車椅子・福祉車両の貸出を行っています

車椅子

ケガをして急に車椅子が必要になった。普段は車椅子を使わないけど、旅行の時だけ車椅子を使いたいという方などに車椅子を貸出しています。

利用方法

- ・利用料は無料です。
- ・予約は不要ですので、直接社会福祉協議会窓口までお越し下さい。
- ・在宅の方のみ利用可能です。施設に入所されている方等は対象外となります。
- ・介護保険制度をご利用の方は、原則として対象外となります。



福祉車両

車椅子に乗ったまま乗り降りすることができる福祉車両を貸出しています。

車椅子を常時お使いの方が、病院へ行ったり、旅行に行ったりする際ご利用いただけます。

利用方法

- ・利用にあたっては、利用登録をしていただき、事前に予約が必要となります。(3ヶ月前から予約可能)
- ・原則として運転手はご家族の方をお願いしています。
- ・利用した距離に応じて、下記のとおり燃料費相当分として利用料がかかります。

貸出車両



ライオンズ号(スズキワゴンR)
3人乗り(うち車いす1台)



あおぞら号(トヨタハイエース)
10人乗り(うち車いす2台)

福祉車両貸出に係る燃料費

	ライオンズ号	あおぞら号
10km未満	100円	200円
20km未満	200円	400円
30km未満	300円	600円
40km未満	400円	800円
50km未満	500円	1,000円
60km未満	600円	1,200円
70km未満	700円	1,400円
80km未満	800円	1,600円
90km未満	900円	1,800円
100km未満	1,000円	2,000円
100km以上	満タン返し	

発行/社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 〒350-0212 坂戸市石井 2327-6
◇市内 65歳以上の高齢者 19,992人 男 9,428人 女 10,564人 高齢化率 19.8% (12月1日現在)